

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱

(趣旨)

第1条 えひめ愛フード推進機構（以下、「機構」という。）は、法令に定めるもののほか、この要綱の定めるところにより、予算の範囲内で、えひめの食魅力発信イベント開催支援事業実施要領第5条に規定する令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金（以下、「助成金」という。）を交付する。

(助成対象経費)

第2条 助成の対象とする経費（以下、「助成対象経費」という。）は、イベントを準備し、実施するために直接必要な経費とする。

2 助成対象経費は、助成事業の実施期間内において発生した経費とする。

(助成金の額等)

第3条 助成金の額は、50万円を限度とする。

(助成金の交付申請)

第4条 助成金の交付を受けようとする者は、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付申請書（様式第1号）に次の書類を添えて、別に定める期日までに機構会長（以下、「会長」という。）に提出しなければならない。

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 事業予算書（様式第3号）
- (3) その他会長が必要と認める書類

(助成金の交付決定)

第5条 会長は、前条に規定する助成金交付申請書を受理した場合は、その内容を審査し、必要に応じて調査を行い、適当と認めるときは助成の交付を決定し、速やかに助成金交付申請者に通知するものとする。

(助成事業の変更承認申請)

第6条 前条の規定により助成決定の通知を受けた者（以下、「助成事業者」という）は、事業内容又は助成金申請額を変更しようとするときは、あらかじめえひめの食魅力発信イベント開催支援事業変更承認申請書（様式第4号）を会長に提出し、その承認を受けなければならない。ただし、事業の内容又は配分された経費の20%の範囲内の増減に係る軽微な変更については、この限りではない。

(助成金の概算払)

第7条 会長は、助成決定した事業の実施上必要と認めるときは、助成金の一部又は全部を概算払することができる。

2 概算払の交付を受けようとするときは、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支

援事業助成金概算払請求書（様式第5号）に、会長が必要と認める書類を添えて、会長に提出するものとする。

（助成事業の中止及び廃止）

第8条 助成事業者は、助成対象事業を中止し、又は廃止しようとするときは、あらかじめ令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業中止（廃止）承認申請書（様式第6号）を会長に提出しなければならない。この場合において、概算払を受けた助成金は、会長に返還しなければならない。ただし、やむを得ない事情により、会長が特に必要と認める場合には、この限りでない。

（助成事業の実績報告）

第9条 助成事業者は、助成事業が完了したとき（助成事業の中止又は廃止の承認を受けたときを含む。）は、その日から起算して10日以内又は令和7年3月10日のいずれか早い日までに、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業完了（実績）報告書（様式第7号）に次の書類を添えて、会長に提出しなければならない。

- （1）事業結果報告書（様式第8号）
- （2）事業決算書（様式第9号）
- （3）その他会長が必要と認める書類

（助成金額の確定）

第10条 会長は、前条に規定する事業完了（実績）報告書を受理した場合は、その内容を審査し、必要に応じて調査を行い、適当と認めるときは助成金の額を確定し、助成事業者に通知するものとする。

（助成金の精算）

第11条 前条の規定により助成金の額の確定通知を受けた助成事業者は、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金精算払請求書（様式第10号）を会長に提出し、助成金の精算を行うものとする。

（指導監督）

第12条 会長は事業の実施に関し、必要に応じて検査し指示を行い、又は報告を求めることができる。

（助成金の交付条件）

第13条 機構が助成事業者に助成金の交付を決定する際には以下のとおり条件を付す。

- 1 助成事業者が、当該事業によって取得し、又は効用を増加させた財産（以下「取得財産等」という。）のうち、取得価格の単価又は効用の増加価格が50万円以上のものについて、助成金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、担保に供し、又は廃棄しようとするときは、あらかじめ機構の承認を受けなければならない（内閣総理大臣が別に定める財産の処分制限期間を経過した場合を除く。）。

- 2 助成事業者が取得財産等を処分することにより収入があると認める場合には、その収入の全部又は一部を機構に納付するものとする。
- 3 助成事業者は、取得財産等については、事業完了後においても善良なる管理者の注意をもって管理するとともに、助成金交付の目的に従ってその効率的な運営を図らなければならない。
- 4 助成事業者は、助成対象事業に係る収入支出の帳簿及び証拠書類を整備し、助成対象事業終了の日の属する年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

(助成決定の取り消し等)

第14条 会長は、助成事業者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、助成金交付の決定を取り消し、又は変更することができる。この場合において、既に助成金が交付されているときは、会長はその全部又は一部の返還を求めることができる。

- (1) この要綱及び助成金交付の条件に違反したとき
- (2) この要綱により、会長に提出した書類に虚偽の記載があったとき
- (3) その他事業の実施について、不正な行為があったとき

附 則

この要綱は令和6年7月1日から施行する。

(様式第1号)

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付申請書

年 月 日

えひめ愛フード推進機構
会長 中村 時広 様

[申請者]
所在地
グループ等名称
代表者

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業を下記のとおり実施したいので、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱第5条の規定により、助成金 円を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

- 事業（イベント）の名称
- 事業に要する経費 円
うち助成申請額 円
- 事業計画書
別紙様式第2号のとおり
- 事業予算書
別紙様式第3号のとおり
- その他
 - 規約又は会則（作成されていない場合は、グループ等の概要が分かる書類）
 - グループ等の組織図又は構成員

※押印を省略する場合に記載

| | |
|----------------|--------------------------|
| 本件責任者（職氏名・連絡先） | （例）愛媛 太朗 TEL089-123-4567 |
| 担当者（職氏名・連絡先） | （例）松山 太朗 TEL089-123-1234 |

注）下記要件を全て満たす場合は、押印を省略し、電子メールで送付することができる。

- 様式に本件責任者及び担当者の職名、氏名及び連絡先を記載すること。
- メールの宛先は、本件責任者並びに当機構の担当者及び当該担当者の上席者とする。こと。（BCCは不可）

(様式第2号)

事業計画書

1 事業の目的

2 事業の内容

令和6年度えひめの食魅力発信イベント実施計画書のとおり（添付）

3 経費の内訳

| 区分 | 事業費 (A+B) | 負担区分 | | |
|----|--------------|---------------|------------|--|
| | | 助成金申請額 (A) | その他の経費 (B) | |
| | | | | |
| 計 | | | | |

(注) 「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、備品購入費、委託料、印刷製本費などを、「その他の経費 (B)」には自主財源、寄付、協賛、事業収入などを記載して下さい。

4 事業実施予定期間

令和 年 月 日～令和 年 月 日

5 代表者連絡先

住 所 〒

氏 名

連絡先 TEL

FAX

E-MAIL

(様式第3号)

事業予算書

1 収入の部

| 区 分 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| 計 | | |

2 支出の部

| 区 分 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| 計 | | |

(様式第4号)

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業変更承認申請書

年 月 日

えひめ愛フード推進機構
会長 中村 時広 様

[申請者]
所在地
グループ等名称
代表者

令和 年 月 日付 第 号で、助成金交付決定の通知があったえひめの食魅力発信イベント開催支援事業を下記のとおり変更したいので、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱第6条の規定により、その承認を申請します。

記

(記以下の記載要領は、様式第1号～様式第3号に準ずるものとし、その場合「事業の目的」は「変更の理由」として記載するとともに、様式第2号の2にある計画書を変更箇所が分かるように作成し直し、添付すること。)

※押印を省略する場合に記載

| | |
|----------------|---------------------------|
| 本件責任者(職氏名・連絡先) | (例) 愛媛 太郎 TEL089-123-4567 |
| 担当者(職氏名・連絡先) | (例) 松山 太郎 TEL089-123-1234 |

注) 下記要件を全て満たす場合は、押印を省略し、電子メールで送付することができる。

- 様式に本件責任者及び担当者の職名、氏名及び連絡先を記載すること。
- メールの宛先は、本件責任者並びに当機構の担当者及び当該担当者の上席者とすること。(BCCは不可)

(様式第5号)

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金概算払請求書

年 月 日

えひめ愛フード推進機構
会長 中村 時広 様

[申請者]
所在地
グループ等名称
代表者

令和 年 月 日付 第 号で、助成金交付決定の通知があった令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金について、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱第7条の規定により、下記のとおり請求します。

記

| | |
|---------|------|
| 一金 | 円也 |
| (内訳) | |
| 交付決定通知額 | 金 円也 |
| 今回決定額 | 金 円也 |
| 残額 | 金 円也 |

(注) 概算払を必要とする理由書を添付すること。

※押印を省略する場合に記載

| | |
|----------------|---------------------------|
| 本件責任者(職氏名・連絡先) | (例) 愛媛 太朗 TEL089-123-4567 |
| 担当者(職氏名・連絡先) | (例) 松山 太朗 TEL089-123-1234 |

注) 下記要件を全て満たす場合は、押印を省略し、電子メールで送付することができる。

- 様式に本件責任者及び担当者の職名、氏名及び連絡先を記載すること。
- メールの宛先は、本件責任者並びに当機構の担当者及び当該担当者の上席者とする。 (BCC は不可)

(様式第6号)

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業中止（廃止）承認申請書

年 月 日

えひめ愛フード推進機構
会長 中村 時広 様

[申請者]
所在地
グループ等名称
代表者

令和 年 月 日付 第 号で、助成金交付決定の通知があった令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業を中止（廃止）したいので、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱第8条の規定により、その承認を申請します。

記

- 1 事業の中止（廃止）の理由
- 2 中止の期間（廃止の時期）

※押印を省略する場合に記載

| | |
|----------------|--------------------------|
| 本件責任者（職氏名・連絡先） | （例）愛媛 太朗 TEL089-123-4567 |
| 担当者（職氏名・連絡先） | （例）松山 太朗 TEL089-123-1234 |

注）下記要件を全て満たす場合は、押印を省略し、電子メールで送付することができる。

- (1) 様式に本件責任者及び担当者の職名、氏名及び連絡先を記載すること。
- (2) メール宛先は、本件責任者並びに当機構の担当者及び当該担当者の上席者とする。 (BCC は不可)

(様式第7号)

令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業完了（実績）報告書

年 月 日

えひめ愛フード推進機構
会長 中村 時広 様

[申請者]
所在地
グループ等名称
代表者

令和 年 月 日付 第 号で、助成金交付決定の通知があった令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業の完了（実績）について、令和6年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱第9条の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 事業（イベント）の名称
- 2 事業に要した経費 円
うち助成申請額 円
- 3 事業結果報告書
別紙様式第8号のとおり
- 4 事業決算書
別紙様式第9号のとおり

※押印を省略する場合に記載

| | |
|----------------|--------------------------|
| 本件責任者（職氏名・連絡先） | （例）愛媛 太朗 TEL089-123-4567 |
| 担当者（職氏名・連絡先） | （例）松山 太朗 TEL089-123-1234 |

注）下記要件を全て満たす場合は、押印を省略し、電子メールで送付することができる。

- (1) 様式に本件責任者及び担当者の職名、氏名及び連絡先を記載すること。
- (2) メール宛先は、本件責任者並びに当機構の担当者及び当該担当者の上席者とする。 (BCC は不可)

(様式第8号)

事業結果報告書

1 事業の成果

2 経費の内訳

| 区分 | 事業費 (A+B) | 負担区分 | | | |
|----|--------------|-------------|------------|--|--|
| | | 助成金額 (A) | その他の経費 (B) | | |
| | | | | | |
| 計 | | | | | |

(注)「区分」の欄には、講師等謝金、旅費、備品購入費、委託料、印刷製本費などを、「その他の経費 (B)」には自主財源、寄付、協賛、事業収入などを記載して下さい。

3 事業実施期間

令和 年 月 日～令和 年 月 日

4 添付書類

・領収書、活動記録、写真、印刷物等

(様式第9号)

事業決算書

1 収入の部

| 区 分 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| 計 | | |

2 支出の部

| 区 分 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----|-----|
| | | |
| 計 | | |

(様式第 10 号)

令和 6 年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金精算払請求書

年 月 日

えひめ愛フード推進機構
会長 中村 時広 様

[申請者]
所在地
グループ等名称
代表者

令和 年 月 日付 第 号で、助成金交付決定の通知があった令和 6 年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金について、令和 6 年度えひめの食魅力発信イベント開催支援事業助成金交付要綱第 11 条の規定により、下記のとおり請求します。

記

一金 円也
(内訳)
交付決定通知額 金 円也
概算払受領済額 金 円也
今回請求額 金 円也

※押印を省略する場合に記載

| | |
|----------------|---------------------------|
| 本件責任者(職氏名・連絡先) | (例) 愛媛 太朗 TEL089-123-4567 |
| 担当者(職氏名・連絡先) | (例) 松山 太朗 TEL089-123-1234 |

注) 下記要件を全て満たす場合は、押印を省略し、電子メールで送付することができる。

- 様式に本件責任者及び担当者の職名、氏名及び連絡先を記載すること。
- メールの宛先は、本件責任者並びに当機構の担当者及び当該担当者の上席者とする。 (BCC は不可)